

テント内でご使用の場合の取扱注意書



- テント内でご使用していただく場合は、必ず本書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。
- テント内でのご使用におきましても、製品の取扱説明書の使用方法をしっかりとお読みいただき、正しくお使いください。
- 必ず、本書をよくお読みのうえ、お客様が責任を持って安全にご使用ください。
家族やご友人などにも使用方法や注意事項を説明して、みなさんが安全にご使用できるようにしてください。

安心して
キャンプを
楽しむために







テント内で安全にご使用していただくために必ずお守りください

- お使いになる人や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しく使用するために、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ここに示した表示は、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 危険 (DANGER)	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告 (WARNING)	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容を、次の絵表示で区分しています。

 この絵表示は、「禁止」されている内容です。	 この絵表示は、「注意」していただく内容です。	  この絵表示は、必ずしていただく「指示」内容です。
---	--	---

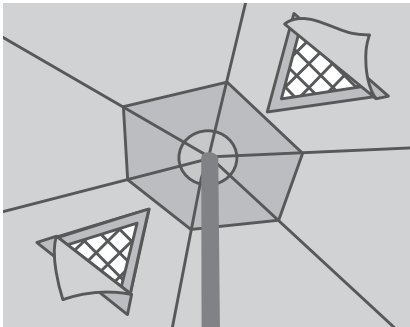
危険 (DANGER)

★適切なテント以外では使用禁止

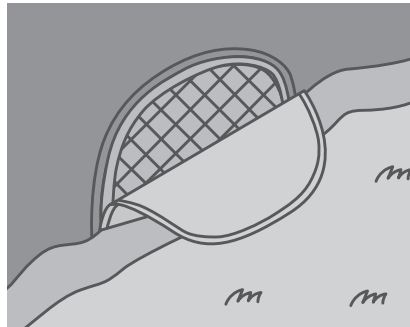


使用禁止

①通気口がついているテントを使用してください。

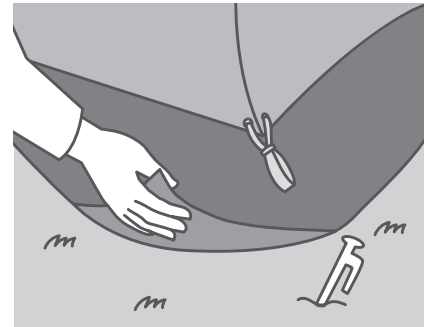


通気口 (ベンチレーター)



通気口

②フロアシートの取り外しが
できるテントを使用してください。



- フロアシートは必ず取り外して使用してください。取り外さずに使用すると、万一、テント内で火災が発生した場合、フロアシートに引火して避難できなくなるおそれがあります。

- 空気が入れ替わりやすいように天井付近の通気口(ベンチレーター)とその他の通気口を開けて、換気を行うとより効果的です。

★正しく設営されていないテントでの使用禁止



使用禁止

- テントは正しく設営してください。テントロープがゆるむとテントがたわんだり、風でなびいたりして、製品との距離が確保できなくなり、テントに引火して、火災の原因になります。

- 生地が破損したテント内では使用しないでください。

★換気必要



換気必要

- 換気せずに使用しつづけないでください。燃焼に必要な酸素が不足すると、不完全燃焼しやすや一酸化炭素などが発生して中毒になるおそれがあります。また、乳幼児や呼吸器疾患などのかたは体調不良になるおそれがあります。

- 使用中は出入口を必ず1時間に1～2回(1～2分)換気して、新鮮な空気を補給してください。

- テント内では、通気口を2箇所以上開けて、換気を充分おこないながら使用してください。

- テントの裾は、石や砂などで目張りしないでください。換気性能が極端に低下し、酸素不足により不完全燃焼し、一酸化炭素などが発生して中毒になるおそれがあります。

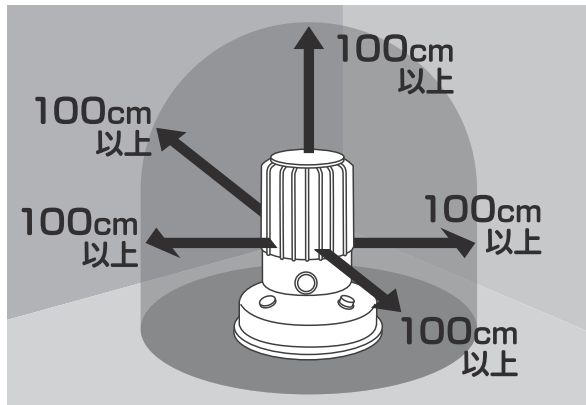
⚠ 危険 (DANGER)

★可燃物近接厳禁

- 着火剤、ガス缶、スプレー缶、燃料などを、製品の周囲に置かないでください。着火剤は、熱で発火したり、ガス缶、スプレー缶などは燃料容器の圧力が上がり、ガス漏れや爆発を起こし危険です。
- 布団や毛布など燃えやすいもののそばでは使用しないでください。火災の原因になります。
- 出入口付近での使用は、テントの生地が製品に触れ、火災の原因になります。
- 本製品上方にランタンなど設置しないでください。熱気が上方に溜まり、火災の原因になります。
- テントの内側や可燃物とは、下図に示す距離を確保してください。
- 石油ストーブの周辺は不安定に物を置かないでください。転倒して可燃物が落下し火災の原因になります。
- 製品とテント内側、および製品と可燃物との距離を確保できないせまいテント内では、使用しないでください。可燃物への引火により火災の原因になります。



禁止



- 正面 100cm以上
- 側方 100cm以上
- 上方 100cm以上
- 後方 100cm以上

※こんろについては
上方150cm以上
離してください。

〈可燃物との距離〉

★寝るとき消火、テントから離れるとき消火

- 寝るときや、短時間でもテントを離れるときは、必ず消火してください。必ず火が消えていることを確認してください。また、人目の届かないところでは、使用しないでください。テント内の温度が過剰に上昇したり、異常燃焼したり、火災などの事故が発生するおそれがあり危険です。



消火

★フロアシート・マット上で使用禁止

- テントは必ずフロアシートを取り外して使用してください。フロアシートやマットの上で使用した場合、引火により火災の原因になります



使用禁止

★インナーテント内で使用禁止

- テント内に張る着脱可能な小型テント (インナーテント) 内では絶対に使用しないでください。インナーテント内での使用は酸素不足による不完全燃焼のおそれがあり危険です。



使用禁止

★衣類などの乾燥厳禁

- テント内で衣類などの乾燥に使用しないでください。衣類が乾燥すると、製品の熱気でゆれて落下して火がつき、火災の原因になります。



禁止

★通気口を閉じたまま使用禁止

- 通気口を閉じたまま使用しないでください。テント内に熱がこもり高温になると、火力が上がり炎が大きくなって、すすや煙が発生するおそれがあります。また、脱水症状になるおそれがあります。



使用禁止

★2台以上で使用禁止

- テント内では2台以上で使用しないでください。テントをつなげて使用する場合でも2台以上で使用しないでください。
- その他の燃焼機器 (ストーブ、こんろ、ガスバーナー、ランタンなど) との併用も不可です。酸素不足により不完全燃焼のおそれがあり危険です。



使用禁止

★雪上や積雪するような状況での使用禁止

- 雪上では使用しないでください。すべりやすく安定しないため、製品が転倒して、事故や火災が起きるおそれがあり危険です。
- 積雪するような状況ではテントに負担がかかりテントが破損し、火災のおそれがあり危険です。テント生地が凍結したり、裾に雪が積ると通気性能が低下し、酸素不足により不完全燃焼のおそれがあり危険です。積雪するような状況では絶対に使用しないでください。



使用禁止

⚠ 危険 (DANGER)

★風のアたる場所、テント外での使用禁止

- 風のアたる場所やテント外では、風の影響により異常な炎がアて危険です。
- 風に乗って枯葉など引火のおそれがあるものが製品にアたらなないようにしてください。
- テント内でサーキュレータなどを使う場合は、製品には直接風がアたらなように注意してください。
- タープ内では絶対に使用しないでください。風の影響により異常な炎がアて危険です。
- 通気口の付近や風が入り込みやすい場所には、設置しないでください。風により異常燃焼するおそれがあり危険です。



使用禁止

★水平でない場所、不安定な場所で使用禁止

- 傾斜した場所では、製品が転倒したり、異常燃焼したりして、危険です。
- 地面に置く際は、石や伸びた草花などを取り除くなどして整地し、水平状態をつくり、しっかりした丈夫な地面にした上で使用してください。
- 移動車両の中や、不安定な台の上で使用しないでください。製品が転倒し、事故や火災が起きるおそれがあり危険です。



使用禁止

★高地では使用禁止

- 高地 (1300m以上の場所) では酸素濃度が薄いので異常燃焼を起こすおそれがあります。



使用禁止

⚠ 警告 (WARNING)

★降雨時の注意

- 降雨時はテントの生地についた水分が膜になり、テントの通気性能が低下します。晴天時より小まめに換気を行ってください。



指示

★火起こし禁止

- 製品で炭や薪の火起こしはしないでください。内部に熱がこもり、異常燃焼を起こし、すすや一酸化炭素が発生し中毒のおそれがあります。



禁止

★暗い場所での使用禁止

- 暗い場所での製品の使用は、異常燃焼に気付かず、事故や火災が起きるおそれがあり危険です。また、つまずいて転倒し、やけどをしたり、けがをするおそれがあります。



使用禁止

★改造の使用禁止

- 改造して使用しないでください。安全装置の無効化など、製品の安全性を損なう改造は、火災など思わぬ事故の原因になります。



禁止

★テント内での給油禁止

- 給油は、必ず火の気のない所でおこなってください。テント内で給油しないでください。火災の原因になります。

※給油時の禁止事項については取扱説明書の **★給油時消火** の項を参照してください。



禁止

★直射日光のアたる場所、湿度の高い場所で使用禁止

- テント内の温度が上がると、燃料の吸上げが促進され、異常燃焼を起こし、すすや煙が発生するおそれがあります。また、油タンクの灯油があふれ出て火災のおそれがあります。
- テント内に熱がこもると、脱水症状になるおそれがあります。



使用禁止

★マッチによる点火禁止

- テント内で使用する場合は、電池点火、または、点火用ライターを使用して点火してください。テントの生地への引火により火災のおそれがあります。点火用ライターでの点火は充分ご注意ください。



禁止

★置台・天板・上面板・ガードを取り外しての使用禁止

- 置台を外したまま使用しないでください。燃焼用空気取入部がふさがれたり、製品下面が熱くなったり、異物が混入し、異常燃焼や火災が発生するおそれがあります。
- ガードを外したまま使用しないでください。高温部や熱気に直接体や衣類などの可燃物が触れるため、やけどや火災の原因になります。
- 天板・上面板を外したまま使用しないでください。やけどの原因になります。
- 置台の上に灯油、雨水、土、砂、枯葉、ごみ、ほこりなどがたまっている場合には、掃除してください。燃焼用空気を吸い込みますので、紙やビニールなどを置台の上に入れないように注意してください。異常燃焼や火災の原因になります。



使用禁止

★運搬時の注意

- 車両や台車・キャリーカートなどでの運搬時は、油タンク内、および、油受けざら内の灯油を抜いてください。運搬の途中で灯油がこぼれて、周囲を汚すおそれがあります。
 - 運搬中に燃焼筒がずれるおそれがあります。しん調節器に正しくセットされていることを確認してください。
- ※運搬等による汚損・故障・事故につきましては一切の責任を負いません。



指示

テント内で使用する場合は、製品の取扱説明書・本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

- 製品の取扱説明書および本書以外での使用方法において発生した故障・損傷・劣化・損害・事故などにおきましては、いかなる場合であれ弊社は責任をおいしません。